

## 学校の施設

芦田 彩希

3月に入りだんだんと暖くなり、春になったと実感できるようになりました。最近では大学内の広場で昼寝をしたり、昆虫、鳥、そして竜などの伝説上の生き物の形をした凧揚げで遊ぶ人たちが見かけられるようになりました。調べてみたところ、太原市では旧暦2月2日の3月13日に凧揚げ大会が開催されたそうです。

私と数人のクラスメイト達が夏に向けて体を引き締めようと、学校のジムに通い始めました。毎日何気なく過ごしていた日々、時間のメリハリがついてきました。日本で私くらいの年齢の学生たちは、学校のサークル活動やスポーツ実習に参加しない限り運動する機会はなかなかないと思います。お年寄りの方たちも散歩や簡単な運動をしているところを見かける程度です。

しかし、中国の学生達は放課後にバスケやテニスなどスポーツに励んでおり、グラウンドは多くの生徒たちで賑わっています。放課後以外にも、休日に遊びに山に登りに行ったり、公園に行ったり、活動的な人が多いと思いました。学生だけではなくお年寄りの方たちも、公園の健康器具で運動していたり、太極拳、日本の羽子板の羽のようなおもちゃを蹴りあって遊んでいます。学生からお年寄りの方まで、とても活発で驚きました。

学校のジムはプールと併設されており、ジムは2ヶ月で420元かかります。通い始めた頃、管理人さんに話しかけられ日本人だというと「数年前に日本人の大学3年生の男の子が来ていたよ。」と言っていました。他の日本人留学生もヨガ教室に通っていたり、中国の友人たちとバスケをしていたり、色々な施設を利用しているのだなと思いました。

3月は季節の変わり目で昼と夜の気温差が大きく、最近では鳥インフルエンザが流行り始めていることもあり、健康により注意が必要になっています。私も毎日運動に取り組み、健康な生活を心がけたいです。

・ 放課後のグラウンド



・ ジムの施設

